

“МЭДЭЭЛЭЛ ЗҮЙ” БАГ

「IT」ワーキング・グループ

ХЭРЭГЛЭЭНД СУУРИЛСАН ҮНЭЛГЭЭГ БОЛОВСРУУЛАХ АРГА ЗҮЙ

情報活用に基づいた評価を作成する指導法

Нүхт цогцолбор

メフト

2008.09.13

ЗӨВЛӨМЖ 3-ИЙН БҮТЭЦ, АГУУЛГА:

指導書3の構成や内容

- ◎ 教育レベル: 基礎教育
- ◎ 授業: IT
- ◎ 単元テーマ: 情報
- ◎ 学年生: 9年生
- ◎ 試行授業時間: 6 時間
- ◎ 試行授業期間: XI/17-XII/27

前書き

指導書の使用マニュアル

第I部. 基礎教育へのIT教育の実施指導法

1.1 基礎教育にIT教育を実施する指導法、それを活用した事例、バージョン

1.1.1 プロジェクト指導法

1.1.2 事務的な遊び指導法

第II部. ITの単位授業の技術を改善する指導法

2.1 マルチメディア技術を活用して教材を作成する指導法 хэрэглэгдэхүүн боловсруулах арга зүй

2.2 試行授業のカリキュラム

2.3 試行授業の結果、まとめ

第III部. 子どもの包括的な能力を評価する指導法

3.1 包括的な能力を評価する指導法

3.2 子どもを評価するときにマルチメディア技術を使う指導法

3.3 単元テーマに関する事例宿題のバージョン

添付

添付 1. 教員への理論的な追加内容

添付 2. IT専門用語の説明

本籍

ЗӨВЛӨМЖ 3-ИЙН ОНЦЛОГ:

指導書の特徴

- 情報の文化、倫理について知識を取得する、情報を共同で認識する指導法を学ばせる。
- 子どものコンピュータの使用の能力を形成させる。



ТУРШИЛТ ХИЧЭЭЛИЙН СЭДЭВ:

試行授業のテーマ

1. 情報化された社会について概念
2. インターネットでの情報、その社会での役割
3. 情報の倫理、情報を取り扱う文化
4. 情報の活用や共同の認識
5. 情報保護、セキュリティの元
6. 簡単なプログラミング、Web情報

ТУРШИЛТ ЯВУУЛАХ УРЬДЧИЛСАН НӨХЦӨЛ, БАЙДАЛ

試行授業実施する事前事情

学校	コンピュータ		教員
	数量	指標	
UB, 45	16	Pentum-II	
UB, セトゲムジ	20	Pentum-III	
UB, 97	16	Pentum-III, IV	
ドルノド, 第5番学校	4	Pentum-II	新しい
ドルノド, ハンウール	20	Pentum-IV	新しい
ドルノド, マタッド	10	Pentum-IV	新しい
セレンゲ, 第1番学校	8	Pentum-III	
セレンゲ, 第4番学校	27	Pentum-II, III	新しい
セレンゲ, ホシャット	23	Pentum-IV	新しい

ТУРШИЛТАНД ХАМРАГДАЖ БУЙ БАГШ НАР ТУРШИЛТЫН ХУГАЦАА

試行授業に参加させる教員や試行授業期間

学校	試行クラス	試行授業 開始期間	試行授業 完成期間	試行授業 担当教員	試行授業前 の研修
UB					
97番学校	9e	XI/17	XII/26	Ts.Baasanjav	X/23, 24
45番学校	9e			D.Delgertsetseg	
セトゲムジ校	9c			B.Erdenechimeg	
ドルノド					
5番学校	9a	XI/17	XII/26	T.Altantsesteg	X/29-XI/2
ハンウール校	9c			G.Jargaltuya	
マタッドソム校	9a			B.Gereltuya	
セレンゲ					
1番学校	9e	XI/17	XII/26	G.Giihtuya	X/29-XI/2
4番学校	9b			Ts.Baasantuya	
ホシャットソム校	9a			N.Ulziinyam	

СУРГАЛТААС ГАРСАН САНАЛ

研修中に出した意見

- ◎ 物質的な基準を改善する
 - コンピュータの供給、教室の状態
 - 教育機器、補助教材 (LCD プロジェクター, マウス, キーボード, スキャナー) JICA, DEC, 学校
- ◎ 試行授業担当教員
 - 専門の教員は試行授業新しい担当教員に協力して、アドバイスする
 - 指導書1と2を試行授業前に使う、意見交換する
- ◎ 指導書を改善する
- ◎ 教員への理論の追加内容、ソースを検討す
- ◎ 評価指導法に関連する理論やプログラム供給を検討する